

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	栄養学研究科栄養学専攻			
実施方法	① 通学（昼間）			
指定講座番号	112171710010			
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	入講者数(累積)（5人）	修了者数（12人）
昭和44年 4月 1日	令和5年 3月 31日まで			
訓練期間	24ヶ月		総訓練時間	870時間
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		修士(栄養学)		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		女子栄養大学		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		2年以上在学し、30単位(870時間)以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査並びに最終試験に合格すること。		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		修了者は、管理栄養士等として給食施設、病院・医療センターにおいて、また教職資格を活かして学校現場において活躍している。その他、大学等の教員・研究者として活躍している。		
2. 教育訓練の内容				
教科（カリキュラム）		時間	使用教材名	
基礎栄養学領域		120 時間	科目ごとに指定する。	
実践栄養科学領域		165 時間	科目ごとに指定する。	
生体科学領域		60 時間	科目ごとに指定する。	
食文化科学領域		105 時間	科目ごとに指定する。	
食物科学領域		135 時間	科目ごとに指定する。	
教職領域		60 時間	科目ごとに指定する。	
共通領域		225 時間	科目ごとに指定する。	
研究導入教育特論(文献検索・活用法、プレゼンテーションの基本、研究倫理)		15 時間	資料を配布する。	
栄養学総合講義		45 時間	特になし。	
※上記の内210時間以上を履修。以下は必修。				
栄養学総合演習		60 時間	科目ごとに指定する。	
栄養学専門演習		60 時間	科目ごとに指定する。	
栄養学専門実験・実習		540 時間	科目ごとに指定する。	
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）				
①受講するに当たって必要な実務経験等		社会人特別入学制度を利用して入学する場合のみ、社会人経験を有し、入学時に満28歳以上であること。		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		大学学士課程卒業程度の学力。		
③その他		特になし。		

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	13	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	13	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	13	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	13	人			

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	6	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	2	人	②A: 就業者計	2人
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	②B: 非就業者計	
	4 非就業	4	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	2人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	4人
	2 希望の職種・業界で就職できる	3	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	1	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	3	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	4人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	1	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	2	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	6人
	2 おおむね満足	4	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

受講修了後は、管理栄養士、研究開発、総合職、大学の助教など、高度な専門職として就職が決定している。

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法	
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル 到達度の把握・測定方法	通常の授業科目では、主にレポートをもって測定するほか、授業における討論への参加態度等を総合して測定する。修士論文においては、主査(研究指導教員)および副査による審査を行い、到達度を把握する。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法	
<ul style="list-style-type: none"> ● 修了認定基準 2年以上在学し、30単位(870時間)以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査並びに最終試験に合格すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 修了を認定する時期及びその方法 毎年度2月末までに左記の修了認定基準を満たしていることを審査し、3月初旬に開催する大学院研究科委員会を経て、学長が修了および学位の授与を承認する。

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法		
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各受講者が希望する専門分野の研究指導教員により、個別に指導を行う体制を整えている。	
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	就職課において求人情報を提供すると共に、指導等を実施している。	
8. その他の事項		
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 香川栄養学園	(代表者名: 理事長 香川 明夫)
住所及び連絡先	東京都豊島区駒込3-24-3	TEL 03-3576-3235
施設名称及び施設長名	女子栄養大学大学院	(施設長: 学長 香川 明夫)
住所及び連絡先	埼玉県坂戸市千代田3-9-21	TEL 049-284-3867
給付制度担当部署・者	学長室学長事務課	(担当者: 渡部 修司)
連絡先	TEL 03-3576-3235	
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,249,000 円	
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	200,000 円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	1,049,000 円 (うち、必須教材費 0 円)
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 60,530 円	
	① 副読本代 (税込額)	14,530 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	0 円
	③ 施設維持費 (税込額)	46,000 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 1,309,530 円	

〔 特 記 事 項 〕

副読本代の要不要は、選択科目によります。(上記の額は、対象科目をすべて選択した場合の最大額です。)